るお

話

を熱心に聞く生徒

0

皆さ

 λ

先輩

ならではの視点で説得力

0

のあ



歌 山 立 田 辺 中 学 校

和

令和6年

田

中

田

高

祭

大盛

令

和

七

年

度

入

学

校

説

明

会

+

に L

館

に 八

て 日

実 土

施

教育実習を実施しまし た

ごした日々のエピソー を過ごすうえで大切にしてほし を目指す専門教科の 等 もちろんのこと、こ 間九日 実 実 ŧ 習生を迎えて実施 お話くださいました。 本 校 の卒業生であ 授業を行うこと 教員免許 の学び舎で過 ドや学校生活 しました。 る二名の \mathcal{O} 取 い 得 教

育 凋

月二

日

月

から十三日(金)の

てら 姿が大変印象的でし 若さあふれる柔 激を受けることが た授業に、 私たち教職員も大軟な発想で組み立 た。 できた二週 <

ありがとうござ 皆さん、 本当に ま お 疲



校の生 徒との交流を通し

Big-Uや! 員が参. 期生 月 催しには、 徒会役員が参 八 加しています。 日 われた和 歌山県中学生熟議」に、 毎 年、 加し 歌山県教育委員 <u>\(\frac{1}{2} \)</u> ました。 報センタ 前 期生徒 会

出し合ったり、意見をまと生徒同士でグループを組み口を目指して―」について したりして熟議を深めました。 \mathcal{O} 、私たちができること―今回は、「風水害等の災 他 多 校の生徒との意見交流を 様な考え方に触れるなど、 指して一」について、 意見をまとめて 災害に み、 -犠牲者ゼ 意規を 通 発 備 多 表 え

習題

ì

た

地

域

ナ

ピ

年

生

は

を過ごすことが 向上を図るなど、 刺 激を受けるとともに、 できました。 大変貴重 見重な時 防災意 課 等 おお

面 面

ツ

主な行事予定

<mark>情報リテラシ</mark>ー講座

2年生宿泊研修

(~31日(木))

を作ろう~」と題して、

 \mathcal{O}



て 9月30日(月)

日 年 ろ 度 題して、 (土) に 科学ま は 年 生 は

0 ŋ

お

説しました。活との関わり等も. きました。 学 実験を参 現 象の仕組みや原理、 加 者に体験して 工夫を凝らして解 いただ 様 々な 生

Brakes∽」 ~ ~Tanabe 探究学 ま Nev ち

いただきま 本校生徒,

まし 力を発信するとともに、 題 で \mathcal{O} 年生は「田中万博~皆の解決策を提案しまし た。 成 深果を 田 現 発表し 「田中万博~皆で 辺地 こ調整査 見 た。 **(**) 動動 だ 物物 L た

-クショ を広 を取 りを通し L してい 多くの ました。 いり巻く めました。 プ等 皆様 りが て、 ただきま 課 お を 動面 実 に 題 等物作施のの

10月

3日(木)

11日(金)

22日(火)

23日(水)

25日(金)

30日(水)



て地域 ました。 皆さんや保 校 九 0 体 日 月 方々 育 は

小

年

生

護 · 等 、

者

0

皆

様

十 あ 名 わ

のせ

祭(一 高 合同 九月二十 公開)を 実 施 0 しま 文 今

学 校取 当日 様 は、 組 活 \mathcal{O} 等 本校の中 \mathcal{O}

て、 験 自 2教科 理 科」 前 \mathcal{O} 0) 取 様子や学 9 私組等に である つ 実 独

ただきました。 期生徒会役員等、 から紹介さ \mathcal{O} 本 説 配校明 せ 7 \mathcal{O}

信 ホ 会

様子を、

ジにて

動

画

なお、

当

後

日 日

る予 3 学年進路説明会及び 修学旅行説明会 3年生ライブカレッジ 中間考査(1日目) ま す 中間考査(2日目)

<mark>11月1日(金)~</mark>30日(土)

学校開放月間

にご出席いただきました。 説明の よそ二百 高 校他、 一貫教育 五.

0 特